

クボタケミックス KC耐火ビニルパイプ KC耐火透明継手DV

建物用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手

国土交通大臣認定取得
消防性能評定取得

施工性

信頼性

コスト
縮減

株式会社クボタケミックス

本社 ☎556-8601 大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号 ☎(06)6648-2375 (ダイヤルイン)
東京本社 ☎103-0007 東京都中央区日本橋浜町三丁目3番2号 ☎(03)5695-3274 (ダイヤルイン)
北海道支店 ☎060-0003 札幌市中央区北三条西三丁目1番44 ☎(011)214-6291 (ダイヤルイン)
東北支店 ☎980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目6番1号 ☎(022)267-8955 (ダイヤルイン)
中部支店 ☎450-0002 名古屋市中村区名駅三丁目22番8号 ☎(052)564-5145 (ダイヤルイン)
中国支店 ☎730-0036 広島市中区袋町4番25号 ☎(082)546-0490 (ダイヤルイン)
四国支店 ☎760-0050 高松市亀井町2番地1 ☎(087)836-3908 (ダイヤルイン)
西日本支社 ☎812-0011 福岡市博多区博多駅前三丁目2番8号 ☎(092)473-2453 (ダイヤルイン)
沖縄営業所 ☎900-0016 那覇市前島三丁目1番15号 ☎(098)860-7115 (ダイヤルイン)

※当カタログに記載の内容は、製品改良のため予告なく変更することがあります。
また許容差のない数値は標準値とします。
※製品写真の色は印刷のため、実際とは若干異なります。

詳しくは
ホームページ

製品情報 / トピックス / 電子カタログ閲覧 /
資料ダウンロード / Q&A / 季刊誌「PAL」

<http://www.kubota-chemix.co.jp>



No. **D 3 7 - 0 1** (17.7.3)
18.6.5.IN.TP

クボタケミックスの耐火配管システム

クボタケミックスは、これまで単管式排水システム（主に集合住宅用）に延焼防止機能を付加した排水集合管「カンペイ君」と受け口付き直管「カンペイ立て管」を「クボタイカシリーズ」として発売し、実績を積み上げてきました。今回、新たに伸頂通気方式、ループ通気方式の排水システム（主に非住宅用）に耐火性硬質ポリ塩化ビニル樹脂を用い延焼を防止する「耐火ビニルパイプ」をラインナップしました。これにより、非住宅用排水管・通気管はもちろん集合管を使用しない集合住宅の配管でもお使いいただけます。



国土交通大臣認定取得
消防性能評定取得

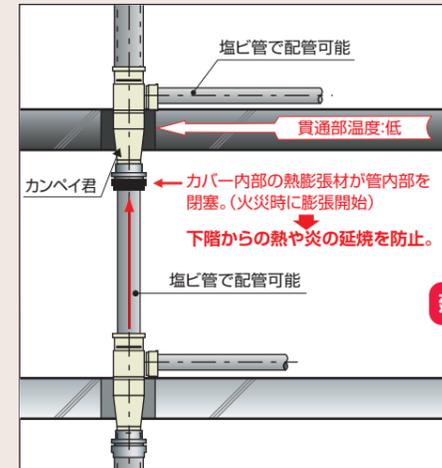
単管式排水システム（主に集合住宅用）

クボタイカシリーズ

▶詳しくは「排水集合管」カタログをご参照ください。

■カンペイ君 （延焼防止機能付集合管）

信頼性の高い排水集合管に延焼防止機能を付加。
熱膨張材が火災発生時立て管を閉塞し上階への延焼を防止。



カンペイ君配管例

伸頂通気方式・ループ通気方式（主に非住宅用）

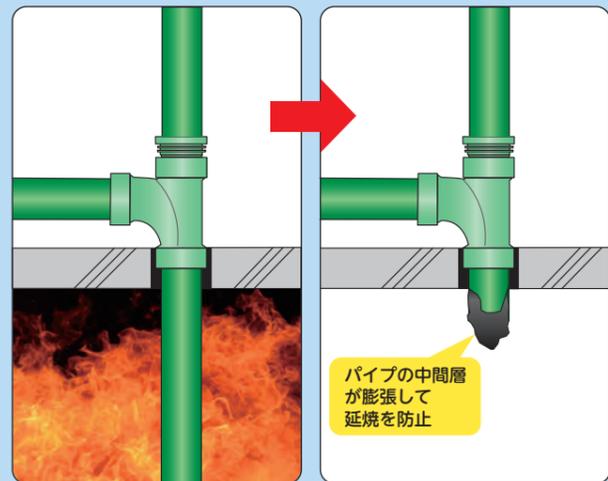
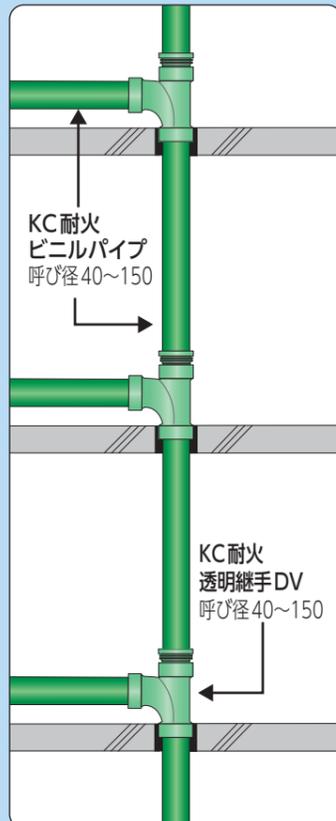
国土交通大臣認定取得
消防性能評定取得

新製品

KC耐火ビニルパイプ・KC耐火透明継手DV

▶火災の際、直管の中間層が膨張して延焼を防止。

継手は透明なので
接着状態を目視で
確認できる。

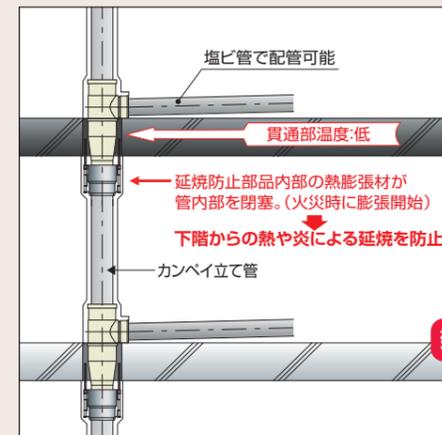


耐火ビニルパイプとクボタイカシリーズとの使い分け

伸頂通気方式、ループ通気方式	単管式排水システム
主に非住宅（事務所、商業ビル、店舗）、一部集合住宅可	主に集合住宅
排水管・通気管に「耐火ビニルパイプ」	排水集合管、排水立て管「クボタイカシリーズ」

■カンペイ立て管 （延焼防止機能付「受け口直管」）

塩ビ製の受け口付直管に延焼防止部品をセット。
施工を容易にし、信頼性をアップ。



カンペイ立て管φ100配管例

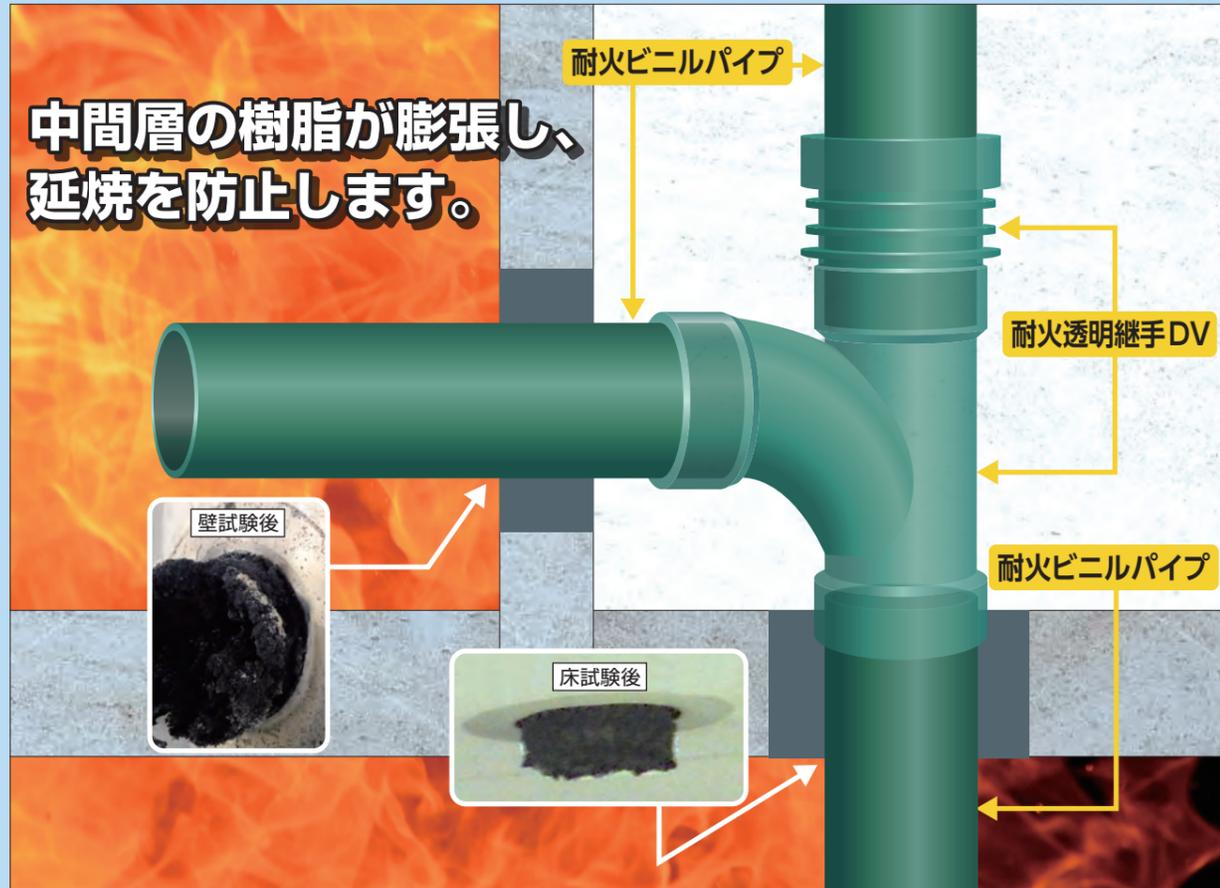
クボタイカシリーズのメリット

防火区画貫通部から1m以内の室内排水横枝管に塩ビ管が使用できます。

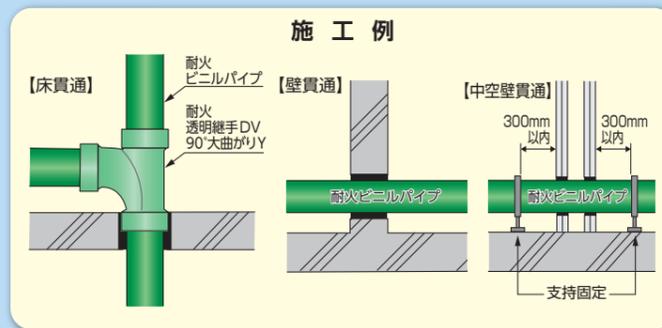
- 施工性がよく、施工時間を短縮できる。
- 勾配が確保しやすく、施工の自由度が高くなる。
- 切管が容易で、切りクズも少ない。
- 材料費と工事費のトータルでコストダウンができる。



優れた特長を備えた耐火ビニルパイプ・継手で耐火 排水管路を実現！ KC耐火ビニルパイプ・KC耐火透明継手DV



耐火性能に関する認定・評価



認定・評価番号

	国土交通大臣 認定番号	(一財)日本消防設備安全センター 性能評価番号	
		共住区画	令8区画
床	PS060FL-0897	KK29-012	RK29-004 RK30-001
壁	PS060WL-0896	KK29-011	RK29-001
中空壁	PS060WL-0909	KK29-018	—
片壁	PS060WL-0958	—	—

認定・評価範囲

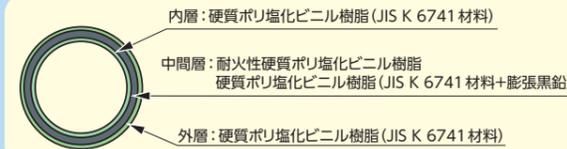
用途	排水管および通気管	
	認定・評価範囲	対象となる床、壁、中空壁、または片壁の仕様
対象となる床、壁、中空壁、または片壁の仕様	国土交通大臣認定・消防評価 (共住区画)	床貫通 ALC、または鉄筋コンクリートの床。厚さ100mm以上 壁貫通 ALC、または鉄筋コンクリートの壁。厚さ75mm以上
	消防評価 (令8区画)	中空壁貫通 強化石膏ボード両面重張、軽量鉄骨下地の中空壁。厚さ100mm以上 床貫通 鉄筋コンクリートの床。厚さ150mm以上
	国土交通大臣認定	壁貫通 鉄筋コンクリートの壁。厚さ100mm以上 片壁貫通 強化石膏ボード重張の片壁。厚さ42mm以上
	貫通部配管	床貫通 管または管+管継手。(令8床は管+シリコンまたは管+管継手) 壁、中空壁貫通 管 片壁貫通 管+鋼製スリーブ(長さ100mm以上、厚さ0.3mm以上)
貫通部開口径	ALC、または鉄筋コンクリートの床、壁 φ260mm以下 中空壁、片壁 φ189mm以下	
使用可能な配管	KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DV(呼び径150以下)	
貫通部の埋め戻し材	ALC、または鉄筋コンクリートの床、壁 モルタル 中空壁、片壁 シリコン系シーリング材 (JIS A 5758)	

※詳細は認定書、評価書をご確認ください。

構造

KC耐火ビニルパイプ

硬質ポリ塩化ビニル樹脂 (膨張黒鉛*入り)
内外層にJIS K 6741 (硬質ポリ塩化ビニル管)の性能を有する硬質ポリ塩化ビニル樹脂を用い、中間層に耐火性硬質ポリ塩化ビニル樹脂を用いた三層一体構造です。
*耐火性硬質ポリ塩化ビニル樹脂は、膨張黒鉛を塩ビ樹脂100部に対して16部以上配合し、さらに膨張開始温度を260℃以上とすることで、耐火性を高めています。



KC耐火透明継手DV

硬質ポリ塩化ビニル樹脂 (難燃剤入り)
耐火性硬質ポリ塩化ビニル樹脂を用いた単層構造です。



メリット

施工性

- 軽いので扱いやすい。
- 耐火二層管に比べて切断がしやすく、切りクズが少ない。特に集合住宅改築の際は作業環境の清潔さが求められるため、管の切断時に粉じんが少ないことがメリットとなる。
- 耐火二層管と比較して管外径が小さいので床下をコンパクトにできる。
- 従来の防火貫通処置材(耐火テープ等)で必要であった全箇所写真管理が不要。



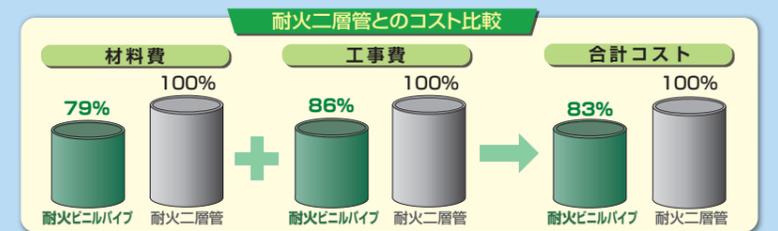
信頼性

- 継手が透明なため、接着剤塗布状況、挿入量を確認できる。
- 金属管(鋳鉄管、鋼管)と異なり、腐食しない。



コスト削減

- 【集合住宅改築の際】既設立て管(鋳鉄管、鋼管)のスラブ貫通部の径を大きくする必要がない。
- 材料費、施工費のトータルでコスト削減が可能。



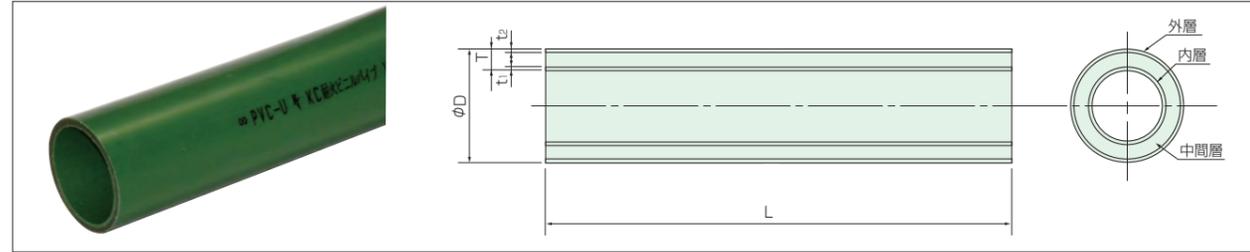
※材料費の算出にはメーカー設計積算価格(平成30年度版)を使用した。耐火ビニルパイプの工事費の算出には、メーカー歩掛りを使用した。耐火二層管の工事費の算出には、公共建築工事標準単価積算基準(平成28年度12版、国土交通省大臣官房官庁営繕部計画課)を使用した。

製品一覧

1 KC耐火ビニルパイプ

KC耐火ビニルパイプ

品番 1004

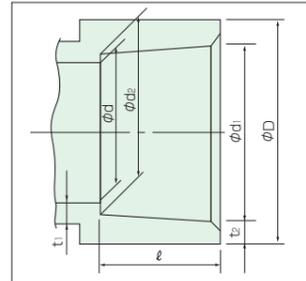


単位: mm

呼び径	外径 D			全体厚さ T		内層 t ₁ ・外層 t ₂		近似内径 (参考)	長さ L		参考質量 (kg/m)	規格
	基準寸法	最大・最小 外径の許容差	平均外径の 許容差	最小	許容差	最小			基準寸法	許容差		
40	48.0	±0.3	±0.2	3.6	+0.8	0.3		40	4.000	±10	0.810	メーカー規格品
50	60.0	±0.4	±0.2	4.1	+0.8	0.3		51			1.149	
65	76.0	±0.5	±0.3	4.1	+0.8	0.3		67			1.481	
75	89.0	±0.5	±0.3	5.5	+0.8	0.4		77			2.263	
100	114.0	±0.6	±0.4	6.6	+1.0	0.5		100			3.503	
125	140.0	±0.8	±0.5	7.0	+1.0	0.6		125			4.587	
150	165.0	±1.0	±0.5	8.9	+1.4	0.7		146	6.886			

2 KC耐火透明継手 DV

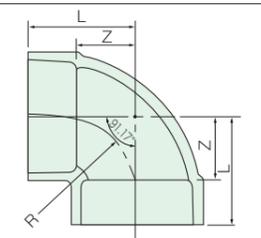
接合部共通寸法



単位: mm

呼び径	d ₁		d ₂		φ		D	d		t ₁	t ₂
	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差		基準寸法	許容差		
40	48.30	±0.30	47.80	±0.30	22	±1	54	40.0	±0.9	2.7	2.5
50	60.35	±0.30	59.75	±0.30	25	±1	67	51.0	±0.9	3.1	3.0
65	76.40	±0.30	75.70	±0.30	35	±1	83	67.0	±0.9	3.1	3.0
75	89.45	±0.30	88.65	±0.30	40	±2	97	77.2	±0.9	3.6	3.4
100	114.55	±0.35	113.55	±0.35	50	±2	124	98.8	±1.0	4.5	4.3
125	140.70	±0.40	139.40	±0.40	65	±2	151	125.0	±1.2	5.4	4.7
150	165.85	±0.45	164.25	±0.45	80	±2	178	145.8	±1.3	6.3	5.6

(略号 DL)

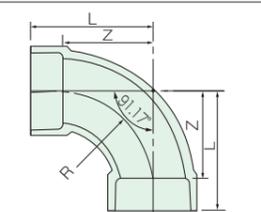


90°エルボ 品番 2151

単位: mm

呼び径	Z	L	R(参考)	規格
40	27	49	27	メーカー規格品
50	33	58	34	
65	42	77	43	
75	48	88	49	
100	62	112	65	
125	75	140	79.5	
150	88	168	89.5	

(略号 LL)

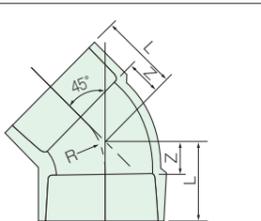


90°大曲がりエルボ 品番 2152

単位: mm

呼び径	Z	L	R(参考)	規格
40	52	74	75	メーカー規格品
50	66	91	88	
65	90	125	108	
75	100	140	119	
100	128	178	152	
125	140	205	180	
150	170	250	210	

(略号 45L)

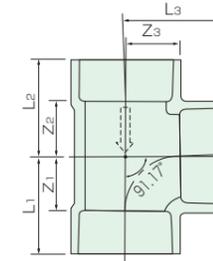


45°エルボ 品番 2153

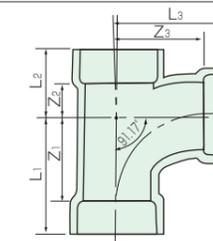
単位: mm

呼び径	Z	L	R(参考)	規格
40	14	36	30	メーカー規格品
50	18	43	42	
65	22	57	52	
75	25	65	58	
100	30	80	69	
125	38	103	90	
150	44	124	109	

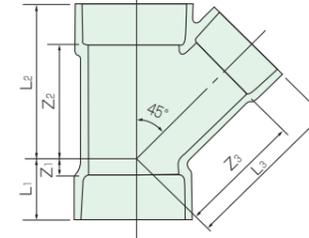
(略号 DT)



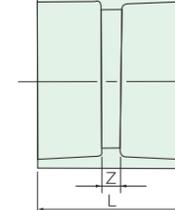
(略号 LT)



(略号 Y)



(略号 DS)



90°Y 品番 2154

単位: mm

呼び径	Z ₁	Z ₂	Z ₃	L ₁	L ₂	L ₃	規格
40	27	27	27	49	49	49	メーカー規格品
50	34	34	34	59	59	59	
50×40	27	27	33	52	52	55	
65	42	43	42	77	78	77	
65×40	27	28	42	62	63	64	
65×50	34	35	42	69	70	67	
75	48	49	48	88	89	88	
75×40	27	28	48	67	68	70	
75×50	34	35	48	74	75	73	
75×65	42	43	48	82	83	83	
100	62	63	62	112	113	112	
100×40	27	28	62	77	78	84	
100×50	34	35	62	84	85	87	
100×65	42	43	62	92	93	97	
100×75	48	49	62	98	99	102	
125	75	76	75	140	141	140	
125×100	62	64	75	127	129	125	
150	89	90	89	169	170	169	
150×100	62	65	88	142	145	138	

90°大曲がりY 品番 2155

単位: mm

呼び径	Z ₁	Z ₂	Z ₃	L ₁	L ₂	L ₃	規格
40	52	23	52	74	45	74	メーカー規格品
50	66	26	66	91	51	91	
50×40	52	23	57	77	48	79	
65	90	33	90	125	68	125	
65×40	52	24	66	87	59	88	
65×50	66	27	74	101	62	99	
75	100	30	100	140	70	140	
75×40	52	25	71	92	65	93	
75×50	66	29	79	106	69	104	
75×65	90	32	95	130	72	130	
100	128	45	128	178	95	178	
100×40	52	28	82	102	78	104	
100×50	66	32	90	116	82	115	
100×65	90	36	107	140	86	142	
100×75	100	33	110	150	83	150	
125	140	50	140	205	115	205	
125×75	100	42	124	165	107	164	
125×100	128	52	140	193	117	190	
150	170	65	170	250	145	250	

45°Y 品番 2157

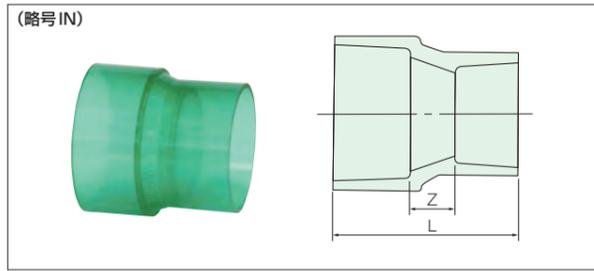
単位: mm

呼び径	Z ₁	Z ₂	Z ₃	L ₁	L ₂	L ₃	規格
40	12	58	62	34	80	84	メーカー規格品
50	20	72	78	45	97	103	
50×40	8	62	70	33	87	92	
65	20	92	98	55	127	133	
65×40	-1	72	82	34	107	104	
65×50	8	80	88	43	115	113	
75	26	106	115	66	146	155	
75×40	-6	78	92	34	118	114	
75×50	3	86	98	43	126	123	
75×65	14	98	106	54	138	141	
100	32	134	144	82	184	194	
100×40	-14	96	112	36	146	134	
100×50	-8	98	118	42	148	143	
100×65	3	110	125	53	160	160	
100×75	19	118	132	69	168	172	
125	38	172	175	103	237	240	
125×100	19	150	171	84	215	221	
150	44	204	210	124	284	290	
150×100	6	165	185	86	245	235	

ソケット 品番 2158

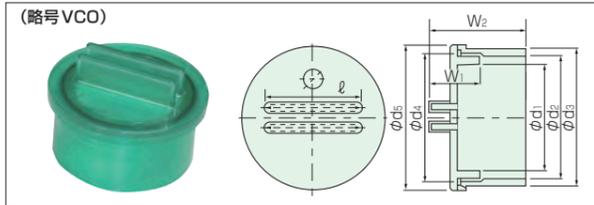
単位: mm

呼び径	Z	L	規格
40	3	47	メーカー規格品
50	3	53	
65	3	73	
75	4	84	
100	4	104	
125	4	134	
150	4	164	



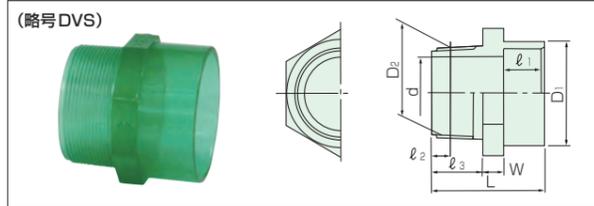
インクリーザー 品番 2159 単位: mm

呼び径	Z	L	規格
50×40	20	67	メーカー規格品
65×40	20	77	
65×50	20	80	
75×40	25	87	
75×50	25	90	
75×65	25	100	
100×40	30	102	
100×50	30	105	
100×65	30	115	
100×75	30	120	
125×75	35	140	
125×100	35	150	
150×100	40	170	
150×125	40	185	



つまみ型掃除口 品番 2361 単位: mm

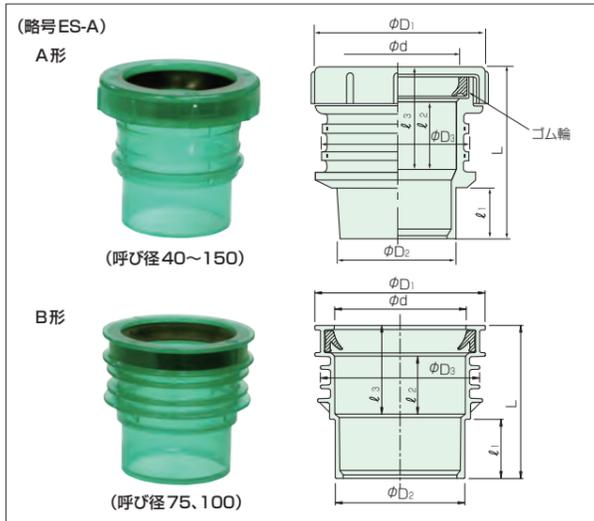
呼び径	d1	d2	d3	d4	d5	W1	W2	l	規格
40	32.4	40.4	48	43.0	58	23.0	39	38	メーカー規格品
50	45	52.2	60	55.5	69	28.5	44	40	
65	56.8	66.6	76	70.0	88	31.0	56.5	55	
75	70	78.5	89	82.5	100	36.0	65.5	65	
100	91.5	100	114	104.0	125	37.0	74	80	



バルブ用ソケット 品番 2166 単位: mm

呼び径	D1	d	l1	W	L	ネジ部			規格	
						D2	l2	l3		
40×1/2"	54	40	22	10	58	47.803	12.70	26	11	メーカー規格品
50×2"	67	51	25	12	68	59.614	15.88	31	11	
65×2 1/2"	83	68	35	15	85	75.184	17.46	35	11	
75×3"	97	77.2	40	16	95	87.884	20.64	39	11	
100×4"	124	98.8	50	18	115	113.030	25.40	47	11	

備考 1. おねじは JIS B 0203 (管用テーパねじ) のテーパおねじ (R) に準じます。
2. 受口寸法は JIS K 6739 (排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手) に準じます。
3. 呼び径 50 以下は 6 角、呼び径 65 以上は 8 角とします。

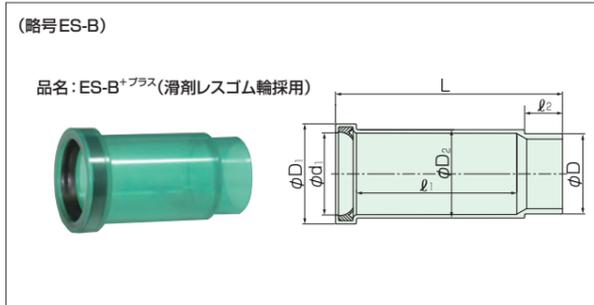


差込ソケット(伸縮継手) 品番 2162 単位: mm

呼び径	A	D1	D2	D3	d	L	l1	l2	l3	規格
40	A	69	48	60	48.9	80	23	34	48	メーカー規格品
50	A	85	60	76	60.8	85.5	26	35	51	
65	A	110	76	86	77.1	103.5	36	37	58	
75	B	120	89	114	91.0	114	42	43	65	
100	B	150	114	140	115.8	134.5	52	51	78	
125	A	181	140	165	141.2	160.5	66	53	83	
150	A	211	165	191	167.0	191.5	83	65	96	

備考 1. ゴム輪の材質 A 形は SBR、B 形は EPDM です。
2. 本製品のゴム輪受口に接合するパイプ差し口には 1~2mm 程度の面取りが必要で、又、接合剤には V スプレー か V ソープ をご使用ください。
3. 横引配管、縦引配管にて使用できます。
4. 呼び径毎の伸縮量は下表の通りです。

呼び径	40	50	65	75	100	125	150
伸縮量	±13	±11	±8	±10	±11	±13	±21



やりとり(補修)ソケット(伸縮継手) 品番 2163 単位: mm

呼び径	D	d	L	l1	l2	D1	D2	規格
50	60	62	135	85	26	78	68	メーカー規格品
65	76	78	170	107	36	97	86	
75	89	91	198	125	42	111	98	
100	114	116	240	152	52	140	124	
125	140	142	291	183	67	172	151	
150	165	167	351	223	82	201	178	

備考 1. ゴム輪の材質は、自己潤滑性クロロプレン (CR) です。
2. 本製品のゴム輪受口に接合するパイプ差し口には 1~2mm 程度の面取りが必要で、又、接合剤には V スプレー か V ソープ をご使用ください。
3. 本製品は、ゴム輪接合部に滑剤レスゴム輪を使用しておりますが、挿入が固い場合には滑剤 (V ソープ または V スプレー) をお使いください。
4. 横引配管、縦引配管にて使用できます。

カラータフダインプルー 品番 1039



メーカー規格品

用途 耐火透明継手 DV の接合用
性状 低粘度速乾性 (粘度 500mPa·s)
色調 青色

注意 下地材に付着した接着剤は必ず拭き取ってください。接着剤の染料が時間の経過とともにシートを浸透し青い染料がシート表面に浮き出します。

伸縮処理

塩ビ管は、金属管に比べて温度変化による伸縮作用が大きくなります。

〈参考〉建築設備・排水用管材の線膨張係数

管種	線膨張係数 (1/℃)
塩ビ管	約 7×10 ⁻⁵
排水用塩ビライニング鋼管	約 1.2×10 ⁻⁵
コーティング鋼管	約 1.2×10 ⁻⁵
排水 鋳鉄管	約 1.04×10 ⁻⁵

(塩ビ管の線膨張係数は、上表の通り鋼管の約 5~6 倍です。) このため管路には原則として伸縮処理が必要です。その伸縮処理として差込みソケットなどの伸縮継手を、合流部や曲り部継手の上流側またはその付近へ、必ず受口を上流に向けて設置してください。

また、設置に際しては、次の諸点に注意してください。

- ① 設置箇所は、直管部の伸縮によって生じる、合流部・曲り部への応力集中または移動を阻止できる箇所であること。
- ② 固定部から固定部までの 1 スパンの全伸縮量を吸収できること。
- ③ 伸縮継手自体が移動しないこと。また、伸縮部自体が伸縮の繰り返しによって振動しないよう固定すること。
- ④ 差込みソケット 1 コの受けもつ管路長は、4m 以内とすること。

注意 公共住宅建設工事共通仕様書解説書 (総則編・機械編) によれば、「配管延長が 2.5m を超えて、躯体などの貫通で両端が固定される場合は、管の伸縮を吸収できる伸縮ソケットを取付ける」と記載されています。ただし、管路延長が 2.5m 以下でも、高温流体の排水頻度が多い場合や、温度変化が大きい配管環境下 (特に夏場配管) では、必ず伸縮継手を使用してください。

〈参考〉悪い配管例

図 3 は立て配管の場合の悪い配管例です。図 1 の伸縮処理配管例と各々の配管例番号 ①~④ を比較していただきますと、図 3 は差込みソケットの取付け位置が間違っていることをご確認いただけます。すなわち、図 3 の場合は直管部の熱伸縮により、継手が上下に繰り返し移動することとなり、継手の本管と分岐部コーナーに応力集中が繰り返し発生することになります。

図 1 差込みソケットによる立て配管の場合の伸縮処理配管例

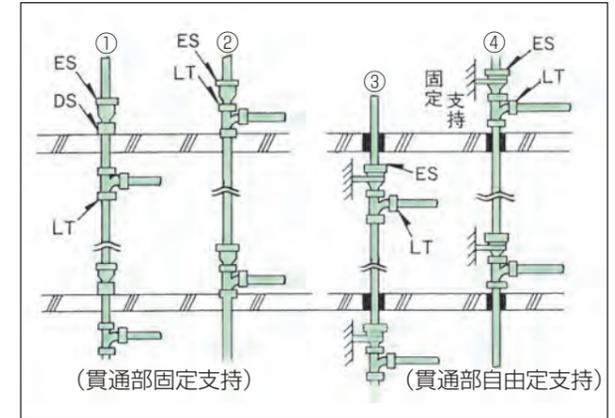


図 2 差込みソケットによる横引き配管の場合の伸縮処理配管例

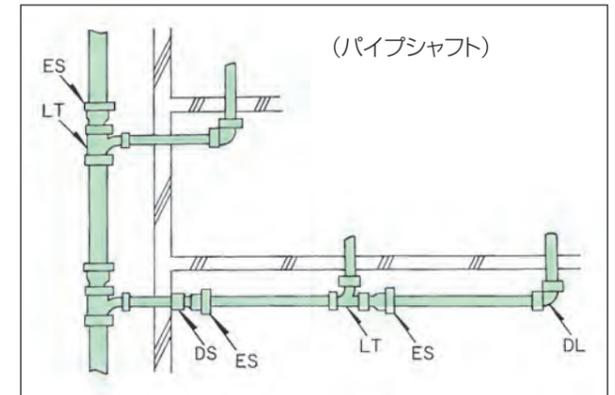
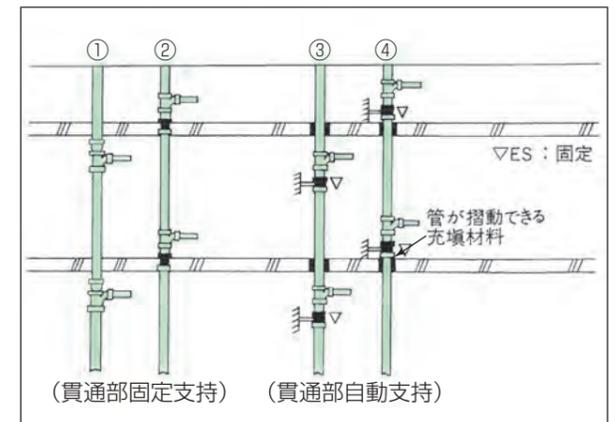
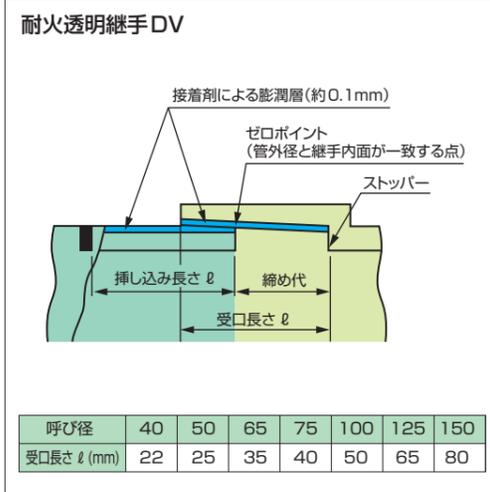


図 3 立て配管の場合の悪い配管例



耐火透明継手DV 接着接合方法

- DV 接着方法は、一般にTS 接合と呼ばれ、受口をテーパにして接着剤による塩ビの膨潤と塩ビの弾力性を利用したものです。
- ビニル系接着剤をパイプと継手に塗れば、その表面に厚さ約0.1mmの膨潤層が形成されます。この層によりパイプはスムーズに挿入できます。挿入後、パイプと継手の各膨潤層がからみ合い、接合面を一体溶着させて高い水密性をもたらします。
- DV 継手は、圧力管用継手に比べ、受口長さを短くし、テーパを緩くしているため、パイプは継手のストッパーまで差し込み、段差が生じません。またエルボ類やY 類の内側曲がり部には、丸味をつけているため汚水の流れがスムーズです。
- 接合手順は以下のとおりです。



1 切断

・全周にわたって切断線を記入し塩ビ管用鋸等を用いて管軸に対して直角に切断します。

⚠️ 斜め切りや食い違いがないよう管軸に対して直角に切断してください。

2 面取り

・切断で生じたバリやカエリを取り除き、面取り器またはヤスリなどで面取りを行います。

面取り代(目安)

呼び径	40, 50	65~150
面取り代	2mm	2~4mm

⚠️ 管端外周の面取りを行わない接合は、継手内面の膨潤層をすき取り、接着強度が低下します。

3 挿し込み長さの記入

・継手受口長さを測り、管挿し口に標線を記入します。

4 清掃

・継手内面と挿し口外面を乾いたウエス等できれいに清掃します。

⚠️ 接着剤の塗布面に土砂や水、油類が付着していると、接着不良の原因となります。

5 接着剤の塗布

・継手内面、挿し口外面の順に、薄く塗り洩らしのないよう、円周方向に均一に塗布します。

・このとき、継手内面は受口奥まで薄く塗布し、挿し口外面は管端面から標線まで塗布してください。

⚠️ 接着剤はKCカラータフダイナブルー接着剤をご使用ください。

6 挿入・保持

・接着剤を塗り終わったら、直ちに管を継手にひねらず一気に挿入し、そのまま保持します。

標準保持時間：30秒間以上(夏期30秒以上・冬期60秒以上)

⚠️ 管が破損する恐れがあるため、叩き込みによる挿入は避けてください。

⚠️ 人力でストッパーまで挿入できない場合は市販の挿入機を使用してください。

⚠️ 接合後、はみ出した接着剤は直ちに拭き取り、接合部に無理な力を加えないようにしてください。

⚠️ 接合後、通風などにより溶剤蒸気を排除してください。

7 検査

・管端面が継手ストッパーまで挿入されていない場合は、継手を切断して新しい継手で再施工してください。

⚠️ 必ず管端面が継手のストッパーまで入っていることを確認してください。

【参考】市販の挿入機

品名：ほそかん<ちびかん>
品番：KAH-75<KAT-200>
適用サイズ：25~75<25~200>
製作販売：有限会社 川村製作所
TEL：072-272-2269

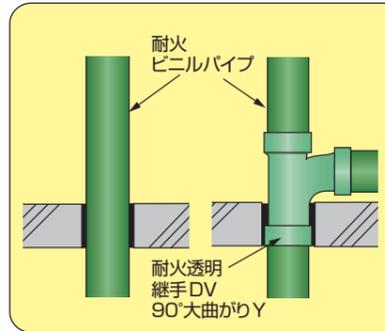
正常接合 ○

接着剤の塗布不足 ✕ 挿入不足 ✕

認定・評価範囲

国土交通大臣認定 / (一財)日本消防設備安全センター認定

1 床貫通



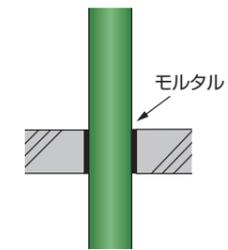
適用場所	国土交通省大臣認定	
	消防評定	共住区画 令8区画
貫通部配管	国土交通省大臣認定	
	消防評定	共住区画 令8区画
貫通部開口径	φ260mm以下	
使用可能配管材	KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DV(呼び径150以下)	
貫通部埋め戻し材	モルタル	

標準施工例

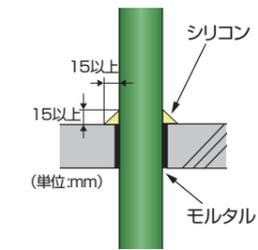
国土省大臣認定 / 消防評定(共住区画)

消防評定(令8区画)

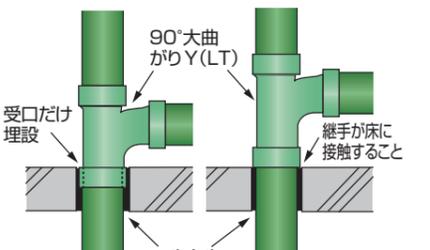
① 管のみ (呼び径150以下)



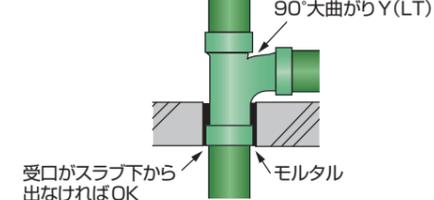
① 管+シリコン (呼び径150以下)



② 管+継手 (呼び径150以下)



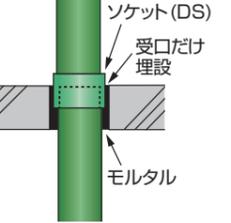
② 管+継手 (呼び径150以下)



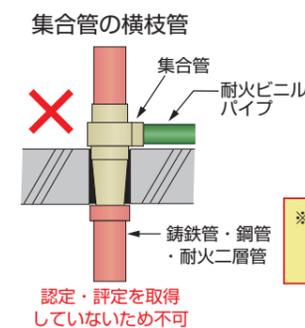
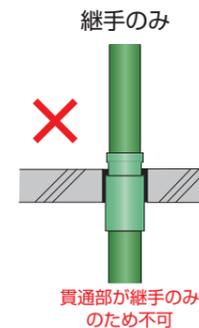
シリコンの規格
JIS A 5758のシリコン系シーリング材

シリコンの塗布条件
管とモルタルの目地：
三角状で幅15mm×高さ15mm以上

③ 管+継手(ソケット)



認定・評価対象外の施工



※集合管の認定・評価については「排水集合管」カタログをご確認ください。

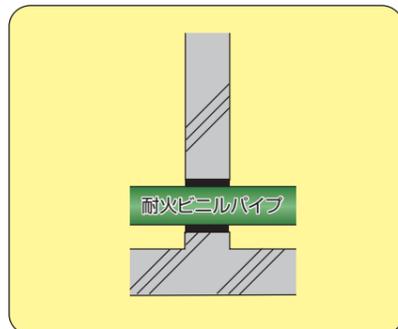
⚠️ ご注意

- KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DVをご使用の際は、必ず認定書および評価書の内容をご確認ください。
- 施工については、P9「耐火透明継手DV接着接合方法」、P14の「施工上の注意事項」をご確認ください。
- 防火区画貫通に関してご不明な点は弊社までお問い合わせください。

認定・評価範囲

国土交通大臣認定／(一財)日本消防設備安全センター認定

2 壁貫通

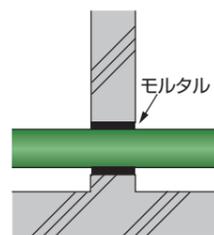


適応場所	国土交通省大臣認定	ALC、または鉄筋コンクリート壁。厚み75mm以上。
	消防評定	共住区画 ALC、または鉄筋コンクリート壁。厚み75mm以上。 令8区画 鉄筋コンクリート壁。厚み100mm以上。
貫通部配管	国土交通省大臣認定	管
	消防評定	共住区画 管 令8区画 管
貫通部開口径	φ260mm以下	
使用可能配管材	KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DV(呼び径150以下)	
貫通部埋め戻し材	モルタル	

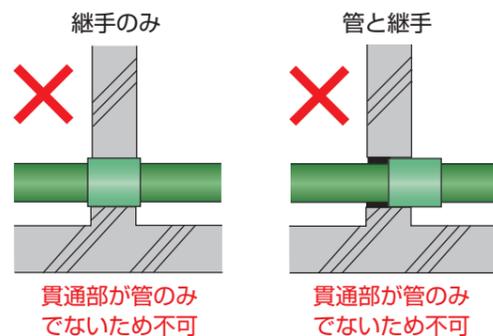
●標準施工例

国交省大臣認定／消防評定(共住区画／令8区画)

①管のみ (呼び径150以下)



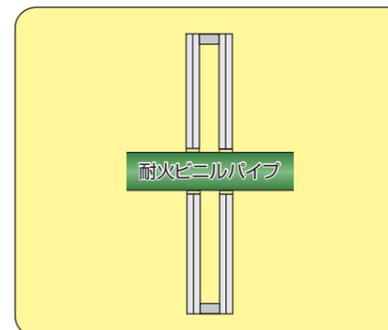
認定・評価対象外の施工



⚠️ ご注意

- KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DVをご使用の際は、必ず認定書および評価書の内容をご確認ください。
- 施工については、P9「耐火透明継手DV接着接合法」、P14の「施工上の注意事項」をご確認ください。
- 防火区画貫通に関してご不明な点は弊社までお問い合わせください。

3 中空壁貫通

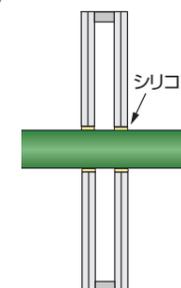


適応場所	国土交通省大臣認定	強化石膏ボード両面重張、軽量鉄骨下地の中空壁。厚さ100mm以上。
	消防評定	共住区画 強化石膏ボード両面重張、軽量鉄骨下地の中空壁。厚さ100mm以上。
貫通部配管	国土交通省大臣認定	管
	消防評定	共住区画 管
貫通部開口径	φ189mm以下	
使用可能配管材	KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DV(呼び径150以下)	
貫通部埋め戻し材	シリコン系シーリング材(JIS A 5758)	

●標準施工例

国交省大臣認定／消防評定(共住区画)

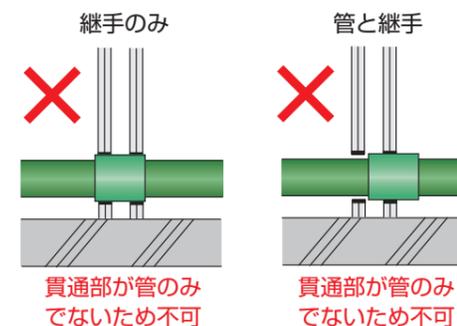
①管のみ (呼び径150以下)



シリコンの規格
JIS A 5758のシリコン系シーリング材

シリコンの塗布条件
壁の表裏両方から25mm以上

認定・評価対象外の施工



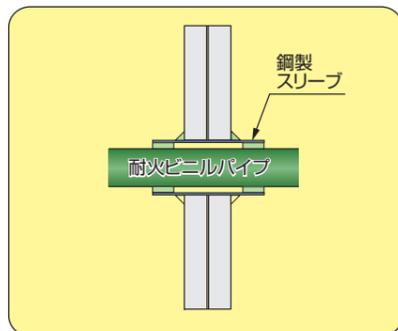
⚠️ ご注意

- KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DVをご使用の際は、必ず認定書および評価書の内容をご確認ください。
- 施工については、P9「耐火透明継手DV接着接合法」、P14の「施工上の注意事項」をご確認ください。
- 防火区画貫通に関してご不明な点は弊社までお問い合わせください。

認定・評価範囲

国土交通大臣認定／(一財)日本消防設備安全センター認定

4 片壁貫通

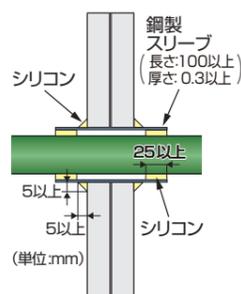


適応場所	国土交通省大臣認定	強化石膏ボード重張りの片壁、厚さ42mm以上。
貫通部配管	国土交通省大臣認定	管+鋼製スリーブ (長さ100mm以上、厚さ0.3mm以上)
貫通部開口径	φ189mm以下	
使用可能配管材	KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DV(呼び径150以下)	
貫通部埋め戻し材	シリコン系シーリング材(JIS A 5758)	

●標準施工例

国土省大臣認定

①管のみ (呼び径150以下)



シリコンの規格

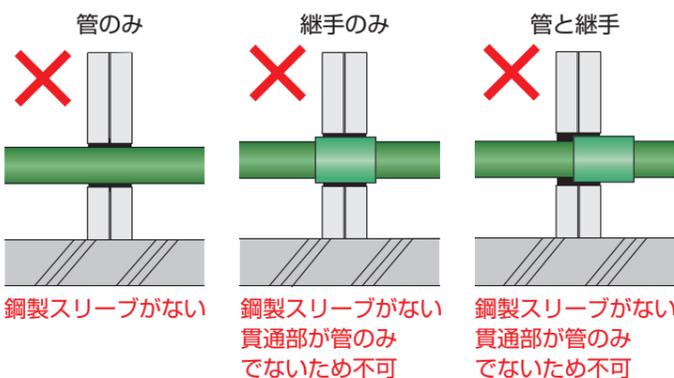
JIS A 5758のシリコン系シーリング材

シリコンの塗布条件

(スリーブと管の間)両側から25mm以上
(スリーブと壁の目地)三角状で幅5mm×高さ5mm以上

※「片壁貫通キット」は準備中です。

認定・評価対象外の施工



⚠️ご注意

- KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DVをご使用の際は、必ず認定書および評価書の内容をご確認ください。
- 施工については、P9「耐火透明継手DV接着接合方法」、P14の「施工上の注意事項」をご確認ください。
- 防火区画貫通に関してご不明な点は弊社までお問い合わせください。

本製品を安全にご使用いただくために

⚠️ 設計上の注意事項

- 必ず認定書および評価書の内容をご確認ください。
- 防火区画貫通部から1m以内の範囲は、KC耐火ビニルパイプとKC耐火透明継手DVを組み合わせてご使用ください。
- 防火区画貫通部についてご不明な点は、所轄の消防機関までご確認ください。
- 換気・ダクト類用途、圧力管用途には使用できません。
- 適切な伸縮処理を行ってください。(詳細は8ページ「伸縮処理」をご参照ください。)
- 床、壁、中空壁および片壁の貫通部施工は10～13ページの標準施工例を参考にを行い、所轄の消防機関の許可を得た構造にしてください。

⚠️ 施工上の注意事項

- KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DVはシンナー、木材防腐材(クレオソート)等の有機溶剤に侵されますので、接触させないでください。
- トラックへの積み込み、積降ろし時は、管を投げ込んだり、引きずったりしないでください。管が破損する恐れがあります。
- 接着接合時は、接合後の管路内の換気を充分に行ってください。
- 廃棄は産業廃棄物としての処理もしくは廃プラスチックリサイクル業者で処理(サーマルリサイクル)してください。
- KC耐火ビニルパイプに直接ねじを切らないでください。
- KC耐火ビニルパイプをKC耐火透明継手DVに接続するときは、たたき込み挿入をしないでください。

⚠️ 使用上の注意事項

- 用途は汚水、雑排水などの生活排水、雨水排水、通気としてください。
特殊な排水や給水給湯などの圧力がかかる用途には使用しないでください。
 - 排水温度は5～60℃にしてください。(原則として45℃未満に冷却した後、排出してください)
- ※弊社建築設備配管用カタログの使用上の注意事項もあわせてご確認ください。

国土交通大臣認定書



国土交通大臣認定書【床】 国土交通大臣認定書【壁】 国土交通大臣認定書【中空壁】 国土交通大臣認定書【片壁】

一般財団法人 日本消防設備安全センター性能評価書



消防性能評価書【共用区画 床】 消防性能評価書【共用区画 壁】 消防性能評価書【共用区画 中空壁】 消防性能評価書【令8区画 床(管+継手)】 消防性能評価書【令8区画 床(管+シリコン、管+ソケット)】 消防性能評価書【令8区画 壁】